



東陽の旋風^{かぜ} ～自律貢献～

令和5年9月29日（金）No 21 発行
文責：松本 卓也

勉学の秋・スポーツの秋・読書の秋・芸術の秋

厳しかった今年の夏が過ぎ去り、ようやく過ごしやすい季節となりました。（私たちが暮らしている八代の平均気温*は9月は24.5℃、10月は19.2℃です。）行楽の秋、食欲の秋、実りの秋など、いろいろな秋がありますが、学校ではやはり「勉学の秋、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋」が大切です。暑すぎず、寒すぎず、集中力や生産性が上がるこの時期に、何か目標を立てて取り組んでくれたらと思います。子どもたちの学校でのようすを一部、ご紹介します。



※ 1991年から2020年までの30年間の平均値【気象庁HPより引用】

【勉学の秋】：「英検 IBA」を26日（火）に行いました。リーディングとリスニングの2技能を測る出題でしたが、3年生からは、「リスニングが難しかった。」等の感想が聞かれました。国際共通語である英語力は、異文化理解や異文化コミュニケーションの上でますます重要になってきます。将来的な可能性を広げるためにも、日本の歴史や文化とともにぜひ身につけてほしいと願います。

【スポーツの秋】：来週開催される中体連駅伝大会に向け、試走を27日（水）行いました。実際のコースを経験し、子どもたちの意欲も高まってきたようです。

【読書の秋
芸術の秋】：朝自習の時間を活用し、全校読書を行っています。本に親しむとともに、落ち着いた一日のスタートにつながっています。また、伝統文化学習では、練習も3回目を終え、動きが大分スムーズになってきました。ふるさと東陽に大切に守り受け継がれてきた文化的遺産を、地域指導者の皆さま方の思いを受け止め、継承していきます。

10月13日（金）には写生大会、11月1日（水）には文化祭、26日（日）には東陽町文化の祭典が予定されています。一つ一つの行事が、実りの秋にふさわしい活動となるよう頑張りましょう。



教師修養 第6弾 ～対話による合意形成～

25日（月）、「特別活動」についての校内研修を行いました。学級活動の中での話し合い活動の在り方に焦点を当て、どうすれば子どもたちの自主性が育つのか？私たちが生徒役となり、話し合い活動を実際に行うことで、学びを深めました。今後、改善すべき点をもとに、「学級会の進行表」を作成し、各学級で実践していきます。



自分の言葉で伝えるようになるために

10月1日（日）、第59回熊本県子ども会大会が鏡文化センターを式典会場として開催されます。午後から地域体験として、東陽町の石匠館や石橋の見学が行われます。本校ガイドメンバーが、県内各地から参加される101名の皆さまにガイドを行います。夏休み、河浦中との交流事業で学んだ「自分の言葉で伝える」ことができよう、張り切っています！



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）